

☆☆矢野目小学校教育目標☆☆互いを大切にし、笑顔で協働する子ども

令和6年度矢野目小学校 学校だより

みんなの広場 2

笑顔があふれ、明日もまた来たくなる学校

2024.10.18発行 No.74 文責 目黒 満

☆☆自ら学び、深く考えて行動する子ども☆☆心と体を鍛え、命を大切に子ども

今週後半は、風邪・発熱・喘息・肺炎といった風邪の症状が影響する病欠児童数が今年度最多となりました。寒暖の大きな差で体調を崩している児童が多数います。土日かなりの気温差があるようですので、着衣・寝具等、その日に状況に応じた工夫をお願いします。7/17 7/27・手足口等の諸感染は、本日5名です。

特別支援教育特集 その4

家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

特別支援学級 < 自閉症・情緒障がい学級 > での学び

自閉症・情緒障がい学級で学ぶ子どもたちの多くは、右図のような発達障がいをもって生まれてきます。注意欠如・多動症、自閉症スペクトラム症、学習障害等、諸検査や面談の結果等を総合して医師が診断した症状です。一人一人の行動傾向や特性、困り感は様々で、苦手なことやその度合いもそれぞれ違います。

図のような行動傾向や特性のため、大きな集団の中でみんなと一緒に生活や学習に困難さをもっている子どもが多くいます。こうした子どもたちが、7人以下の小さな学級集団の中で一人一人に応じた個別の支援を受けながら自らの学びを展開できるのが自閉症・情緒障がい学級です。

発達障がいと診断されていない子どもや大人でも、多かれ少なかれこうした行動傾向や特性を持っている人も多くいます。そのレベルや感じ方が「これは苦手だな～」「上手にできないな～」程度の人もいれば、「全然できなくて何もやりたくない」「できない自分が大っ嫌い」「こんなにできない自分はダメな人間なんだ」等と深刻に受け止めて、生活全般に意欲をなくしてしまう場合もあります。そうした子どもが、日々個別の支援やその子にあった配慮(合理的配慮)を受けながら困り感を小さくし、自尊感情を高めていけるよう少人数の学級編成となっています。各教科・領域の学習・授業は通常学級と同じ時数・内容が基本です。

困り感や適応の難しさ、その受け止め方やこだわりは個人差が大きいため、こうした行動傾向や特性に対する意識も一人一人違います。同様に、保護者の意識や受け止め方もそれぞれで、ちょっと気になって検査を受けてみたら医師から診断を受けたという大人もいます。逆に、私たち教員が経験上知っている行動傾向や特性が強く見られるお子さんでも、本人も保護者も全く気にしていない場合もあります。通常学級在籍でも困り感があり、集団や学習への適応が難しい子どもも少なくありません。

診断や入級に際しては、集団生活や学習活動の中で、音声や文字によるコミュニケーション(受信・発信)での「困り感」の程度、また、その困り感の原因となる「上手にできないこと」が努力すれば他の人のようにできるようになるかどうか重要な基準となっています。(最終的な入級判断は保護者です。)

自閉症・情緒障がい学級の子どもたちは、通常学級と一緒に学ぶ教科もあります。(交流学習)中学校の自閉症・情緒障がい学級の生徒は、卒業後、その多くが通常学級の子どもと同じく、県立や私立の高校に進学します。同じ特別支援学級でも、知的障がい学級の中学生の多くは、卒業後、特別支援



学校高等部に進学します。特別支援学校高等部を受験するには、将来、各種福祉サービスを受けられる療育手帳が必要となります。

特別支援教育の基盤は、障がいの有無に関わらず一人一人の多様性を尊重し、保護者や学校、そして社会が一人一人の特性や困り感を正しく理解・共有し、一緒に社会生活を営むためお互いを知り、尊重し、大切に思う心を持つことです。

小・中学校においては、一人一人の困り感の対応策や集団・社会への適応の仕方を、個に応じた支援を通して身につけていくことを重視し、特別支援学級だけでなく、通常学級の中で困り感を持って生活している子どもに対しても同じスタンスで支援をしています。

日本人は、古来から同じ肌の色、同じ瞳の色、同じ髪の色等、同じであることに慣れ親しんで、というよりそれが当たり前という歴史を歩んできました。人と違うこと・少し変わっていることに驚きや違和感を持ったり、それが差別や偏見につながることもある社会なのかもしれません。

でも、「視力が弱い人⇔メガネが必要な人⇔全盲の人」

のように、視力の程度の違いと共通性のどちらも存在するのと同様で、障がいが全般についても、程度の差があると同時に、自分も含めたみんなが持っている共通項でもあると捉えることで、差別や偏見にはつながらなくなるのではないかと考えます。お互いのことを自分事として理解し、お互いを尊重することが大切なのではないでしょうか。

